



在マレーシア日本国大使館付属ジョホール日本人学校

学校だより 夢創造

平成28年7月1日

NO. 4

自分の国のことは自分で決めたい

校長 藤田英彰

ジョホール・バルは、6月下旬までの一ヵ月余り、赤道直下とは思えぬ比較的涼しい一日の始まりを迎えていました。直射日光はさすがに厳しいのですが、昼間も曇りがちの日が多く雨も降り、きっと日本の関東以南の都市部の夏よりは凌ぎやすかったのではないのでしょうか。ラマダン月も今月5日で終わります。



ヨーロッパの中央部にあり、周りを他の国に囲まれた日本の九州ほどの大きさの国があります。ツェルマットやチューリッヒなど有名な観光地があるこの国は、小さいながら自分の生き方を貫いている質実剛健の国でもあります。私は、縁あってこのスイスで3年生活する機会をいただきました。私はスイスにいる間にこの国の人に直接聞いてみたいと思っていたことが一つありました。それは、スイスはなぜEUに加盟していないかということでした。

地図を見ても、スイスの周りの国々、フランス・イタリア・オーストリア・ドイツ等々、みなEUの加盟国です。スイスだけぽつんと取り残されています。私は、知り合った人たちに「なぜ、スイスはEUに加盟しないのか」と尋ねました。彼らは異口同音に「自分たちのことは自分たちで決めたいから」と答えました。これまでも、EUに加盟する議案は出されたことがあるようですが、否決されてきているとのことでした。

先月の最大のニュースといえば、イギリス国民が国民投票で僅差ながらEUからの離脱を決めたことでしょう。離脱派と残留派が互いに国家の将来を思うがゆえに激しい論戦を繰り広げました。若者の多くは残留を求め、勝利を得た離脱派は移民の問題をはじめ様々な課題に対し「たとえ苦しくなっても、自分の国のことは自分で決めたい」と考えたようです。きっと両派ともお互いの考えが理解できるころはあったでしょうが、最後にはどちらかを選ばなければならないのが投票です。今後、イギリスやEUはどのように動いていくのでしょうか。大きな歴史上の転換点かも知れません。

「自分のことは自分で決める」、大きく国の方向を決めるのは国会です。その代表である国会議員を選ぶのは国民です。日本でも大きな選挙が実施されます。7月10日の参議院

議員選挙がそれです。今回の選挙は、これまでの選挙とは大きく違った歴史的なものになります。それは、選挙権が20歳から18歳に引き下げられた初めての選挙だからです。戦後、女性に選挙権が与えられたことに匹敵する大きな改革といえるかもしれません。中学生の皆さんもすぐに投票する機会が来ます。それまでに、学校や家での勉強、またボランティア等の体験を通して社会についての考えを深めていく必要がありますね。

小学部修学旅行に行ってきました。

小学部56年生で6月22日(水)から24日(金)の2泊3日でランカウイ・ペナン方面に修学旅行に行きました。

この方面は今年からということで、安心安全を最優先し、尚且つ、たくさんのアクティビティを取り入れ、楽しんでもらいたいとの思いを持って時間をかけて計画を進めてきました。ジャングルトレッキングや湖での水泳、田植え、牛の乳搾りと多くの体験をしました。また、ペナンでは世界遺産の見学もしました。

天候にも恵まれ、予定していた活動がすべて実施できたことも良かったです。

在外の地で経験する修学旅行は、子どもたちの記憶にいつまでも残ることと思います。



日	曜日	主な行事予定	部 活	
			小	中
1	金		○	○
2	土			
3	日			
4	月			○
5	火	児童生徒集会	○	
6	水	Hari Raya Puasa		
7	木	Hari Raya Puasa		
8	金	授業参観振替休日		
9	土			
10	日	第1回英検2次		
11	月			○
12	火	小たてわり活動 中学部修学旅行①	○	
13	水	中学部修学旅行② 小学部国際交流訪問		
14	木	中学部修学旅行③ 実力テスト(中3) 小クラブ④		○
15	金	中学部修学旅行④	○	○
16	土			
17	日			
18	月			○
19	火	児童生徒集会 カレー曜日①	○	
20	水			
21	木	百人一首大会①		○
22	金	清掃強化日①	○	○
23	土			
24	日			
25	月	清掃強化日②		○
26	火	児童生徒集会 清掃強化日③	○	
27	水	短縮時程 個人面談		
28	木	短縮時程 個人面談 英会話終了		
29	金	短縮時程 終業式 大掃除		
30	土			
31	日			

6

歯科検診を行いました。

6月30日(木)海外法人医療基金から歯科検診に来て頂きました。歯の検診のあと、歯磨き指導をして頂きました。

